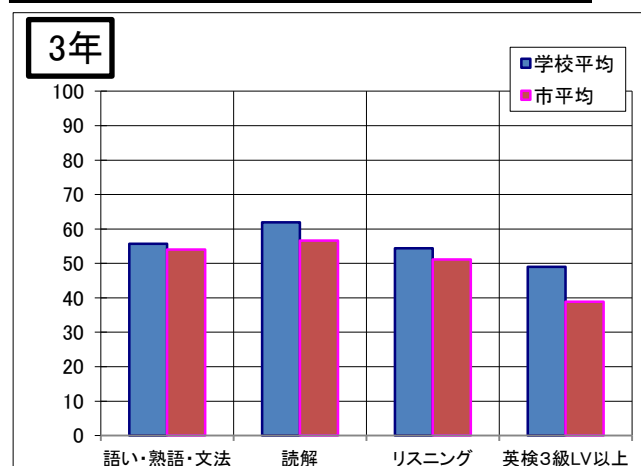


【様式3-A】平成28年度「大阪市英語力調査」(「英検IBA」) 結果の概要と今後の取組 桜宮中学校

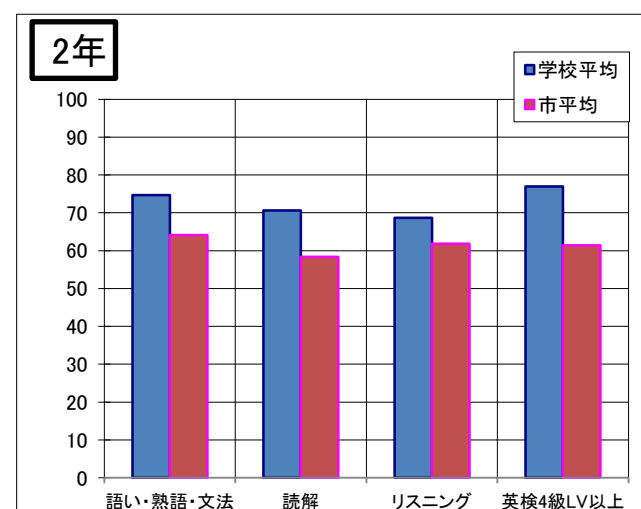
3年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検3級LV以上
学校平均	55.7	61.9	54.4	49
市平均	54.0	56.6	51.1	38.9

(%)



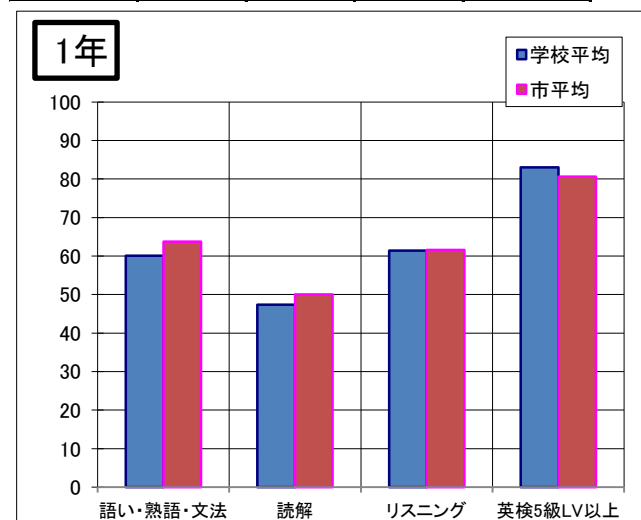
2年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検4級LV以上
学校平均	74.7	70.6	68.7	77
市平均	64.1	58.4	61.8	61.4

(%)



1年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検5級LV以上
学校平均	60.1	47.4	61.4	83
市平均	63.7	50.0	61.6	80.6

(%)



結果の概要と今後の取組について

※各学年において実施した調査は、それぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

※「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率

3年

英検(目安)準2～5級:スコア 0～1100点

《結果の概要》

英検3級レベル以上の生徒の割合は学年の約半数を占めており、市平均を11%上回った。

《今後の取組》

総合的な英語力の育成のために、バランスよく四技能を伸ばす取り組みを進めてきた。強化した読解では、要点を理解する力がついてきた。しかし、語い・熟語・文法に関してはドリル等の反復練習をより充実させ、「知っている」から「表現を使いこなせる」知識へと定着させる必要がある。語彙を伸ばす取り組みを、授業でさらに充実させていきたい。

2年

英検(目安)3～5級:スコア 0～1000点

《結果の概要》

英検4級レベル以上の生徒の割合が77%という結果は大きいと感じている。

《今後の取組》

とりわけリスニングに関しては常日頃からスクリプトを照らし合わせて英語を耳にする習慣が一番であるため、各家庭でも実践していくことが望ましいことを伝えている。あくまでもマークシートの結果であり、記述、応用問題についてはここでは計り知れない分野である。来年度の入試に対応できる力を付けるべく、授業や課題で取り組んでいきたい。

1年

英検4・5級(目安):スコア 0～800点

《結果の概要》

英検5級レベル以上の割合は市平均よりも上回ったが、平均スコアは市平均を若干下回った。

《今後の取組》

語彙力・文法力を強化するために、習熟度別授業を行い、定着を図る。基本的な問題を時間を決めて数多く解くことで、速く、かつ正確に答えられるように力をつけていきたい。また、読解力についても、平易な長文を多読することで、まずは文章を読むことに慣れていくよう心掛けたい。その上で、文法、読解ともレベルアップを図る。